

# Step1 のつづき

**BBfonを利用できるか確認 (おとくラインタイプの方は確認不要)**

→ モデムの電源を入れてから半日が経過したら  
[BBfon]ランプが点灯しているか確認してください。

※呼び出し音の前の「ブブ」音 または 開通確認専用ダイヤル 03-3572-0531でもご確認いただけます。  
※BBfonがご利用できない期間の通話料金は、ご利用された電話会社からの請求となります。ご注意ください。

ランプが点灯していれば、BBfonをお使いいただけます。

BBfon

確認後、Step1の7へ ↩

**！ モデム接続後、半日が経過してもBBfonがご利用いただけない場合は…**

モデムの[リンク]ランプ、[BBfon]ランプが非点灯の場合、モデムの電源を切り、数分後に電源を入れなおし [BBfon] ランプの点灯を確認

↓ 点灯しても BBfon が利用できない  
(通常タイプの場合)

お客様ご契約の電話回線に異常がないか電話機を直接モジュラージャックにつないで着信確認

↓ 電話機に着信できない

ご契約の電話会社にお問い合わせください。

↓ 点灯しても BBfon が利用できない  
(電話加入権不要タイプの場合)

電話機に着信できる

↓ 「インターネットに接続できないときは…」6ページ参照  
インターネットの接続をお確かめください。

↓ 非点灯

↓ 解決しないときは

6ページ記載の弊社テクニカルサポートセンターへお問い合わせください。

**！ ご注意 電話加入権不要タイプのお客様へ**  
下記電話番号には発信することができませんのでご注意ください。  
「110」、「118」、「119」など緊急通報、一部3桁特番、フリーダイヤル・ナビダイヤルなど

**！ ご注意 通常タイプのお客様へ**  
他社携帯電話割引サービス\*をご利用になる場合、そのままでは発信することができません。  
最初に「0000」(ゼロを4回)ダイヤルして「ツー」という音を確認してからダイヤルしてください。  
※「0033-090(または080)」、「0077-090(または080)」など

# 安全のために特に注意してください

デムを正しく使用するために、必ずお読みになり、内容をよく理解されたうえでお使いください。

## ご利用前に必ずお読みください

ご利用の際は本紙に従って正しい取り扱いをしてください。

本製品の仕様は国内向けとなっています。海外ではご利用できません。

本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害や、万が一本製品に登録された情報内容が消失してしまうことでの純粋経済損失につきましては、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

## 使用している警告表示の意味

**△警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

**△注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### △警告

本製品をご自分で修理・分解・改造等目的以外の使用をしないでください。火災や感電のおそれがあります。

本モデルの使用しないカバー等は絶対に取り外さないでください。火災、けが、やけど、感電、漏電などの事故または機器の故障の原因となります。お子様などが万一誤ってカバーを飲み込まれた場合は、すみやかに医師に相談してください。

本製品を分解したり、内部に触れたりしないようにしてください。感電、やけど、けがのおそれがあります。また機器故障の原因となります。

落としたり、衝撃を与えた場合は、すぐに使用を中止して電源アダプタを抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止して電源アダプタを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり、引っ張ったりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

本製品の内部に水が入ったり、本製品をぬらしたりした場合は、すぐに電源を切り、電源アダプタをコンセントから抜いて、当社にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

本製品内部に液体・金属・たばこの煙などの異物を入れないでください。

本製品の通風孔などから、内部に金属類や燃えやすいもののなどの異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに電源アダプタをコンセントから抜いて、当社にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

本製品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと本製品の内部に熱がこもり、火災・機器故障の原因となることがあります。次のような使い方はしないでください。

- ・じゅうたんやカーペット(床暖房を含む)、布団などの上に置く
- ・テーブルクロスなどの布やレースを本製品に掛ける
- ・本棚、タンスの中、押し入れの中など風通しの悪い場所に置く
- ・紙、本などをのせたり立て掛けたりする

電源アダプタコードを束ねたり、許容量以上の配線はおやめください。火災の原因となることがあります。

電源アダプタをコンセントから抜くときは、必ず電源アダプタの差し込み口を持って抜いてください。電源アダプタコードを引っ張るとコードが傷付き、火災・感電の原因となることがあります。

本製品は場合により熱くなる場合がありますので、本製品の周辺に紙、布等燃えやすいものは置かないようにしてください。

本製品を取り付け・使用する際は、必ず使用するパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告・注意指示に従ってください。

本製品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。

故障の原因となりますので、本マニュアルで指定された以外の機器は取り付けないでください。万一、機器などに不具合が発生しても弊社としては一切責任を負いません。

本製品に触れ続けないでください。使用中に本製品表面が熱くなり、低温やけどを起こすおそれがあります。低温やけどは、一定箇所に発熱体が触れたままになっているときなどに、肌に紅斑(こうはん)、水泡(すいほう)などの症状を起こすやけどのことです。特に肌の弱い方などはご注意ください。

### △注意

電源アダプタがコンセントに接続されているときは、ぬれた手で本製品にさわらないでください。感電の原因となります。

本製品をふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高い所で設置および使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。

電源アダプタとコンセントの間のほこりは、定期的に(半年に1回程度)取り除いてください。火災の原因となることがあります。

本製品はスタンドを下に、正しい向きに配置してください。横置きにして使用した場合、内部の温度が上がり、火災や機器故障の原因となることがあります。

直射日光の当たる所や、ストーブ、ヒーターなどの発熱器のそばなど、温度の高くなる所に置かないでください。内部の温度が上がり、火災や機器故障の原因となることがあります。

本製品の上に物をのせないでください。高温による火災の原因となることがあります。

雷が発生したときは、電源アダプタをコンセントから抜いてください。また、壁のモジュラージャックからモジュラーケーブルも抜いてください。落雷によって、火災や感電、機器故障の原因となることがあります。

モジュラーケーブルを抜いている間は電話が使えませんので、電話を使用したい場合は電話機とモジュラージャックを直接モジュラーケーブルで繋いでください(電話加入権不要タイプのお客様を除く)。但し、落雷によって電話機とモジュラーケーブルが故障および破損する恐れがありますのでご注意ください。雷がおさまったら再度接続してください。

詳しくは、お客様サポート／落雷対策

Yahoo! BBサービス(ybb.softbank.jp/rakurai)または、  
SoftBankブロードバンドサービス(sbs.softbank.jp/rakurai)をご覧ください。

静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシュなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。人体などの静電気は、本製品を破損、またはデータ消失・破損させるおそれがあります。

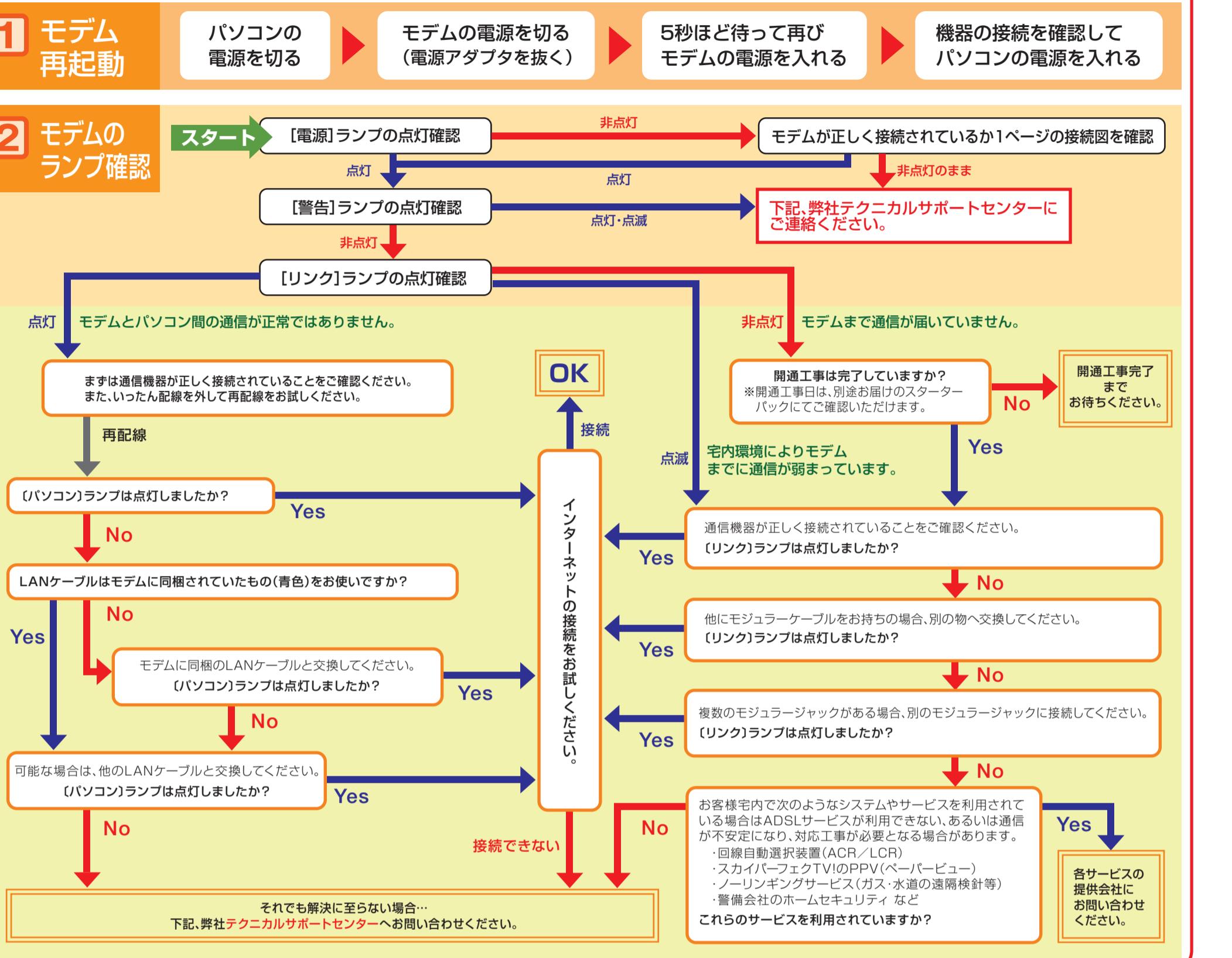
長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本製品の電源アダプタをコンセントから抜いてください。

## お願い

●ベンジン、シンナー、アルコールなどで本製品をふかないでください。本体の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤を付けた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。

●電源を再投入する場合、電源を切った状態から30秒以上経った後、電源の再投入を行ってください。これを守らないと故障の原因となることがあります。

## ？ インターネットに接続できないときは..



The image shows two side-by-side screenshots of customer service websites. On the left is the 'Yahoo! BBサービスをご利用のお客様' page, featuring a red header and a screenshot of the 'BB会員サービス' portal with various service icons. The URL 'ybb.yahoo.co.jp/support/member' is listed below. On the right is the 'SoftBank ブロードバンドサービスをご利用のお客様' page, featuring a blue header and a screenshot of the 'BB会員サービス' portal with similar service icons. The URL 'sbs.softbank.jp/support/member' is listed below.

お問い合わせ先				
	工事状況のご確認	サービス内容・各種お手続きなど	機器設定・接続障害など	ご利用料金など
	お申し込み状況確認センター (自動音声案内)	インフォメーションセンター	テクニカルサポートセンター	料金センター
般電話から	<b>0120-981-488</b> (無料)	<b>0800-1111-820</b> (無料)	<b>0800-2222-820</b> (無料)	<b>0120-665-265</b> (無料)
携・PHSから		<b>03-6688-1970</b> (有料)	<b>03-6688-5120</b> (有料)	
電話加入権不要タイプ Bフォンサービスから	—	<b>050-1120-1231</b> (無料)		—
受付時間	<b>24時間</b>	<b>10:00~18:00</b>	<b>10:00~19:00</b>	<b>9:00~17:00</b>

電話の際には、お申し込み者氏名、お申し込み電話番号、お申し込み住所、別送のご利用開始のご案内(スターターパック)に記載しているカスタマーID、インターネットサービスプロバイダーIDをご用意ください。  
お問い合わせの場合は、はじめに「186」をダイヤルしていただくと、発信者番号通知機能により当センターでの迅速な対応が可能となります。

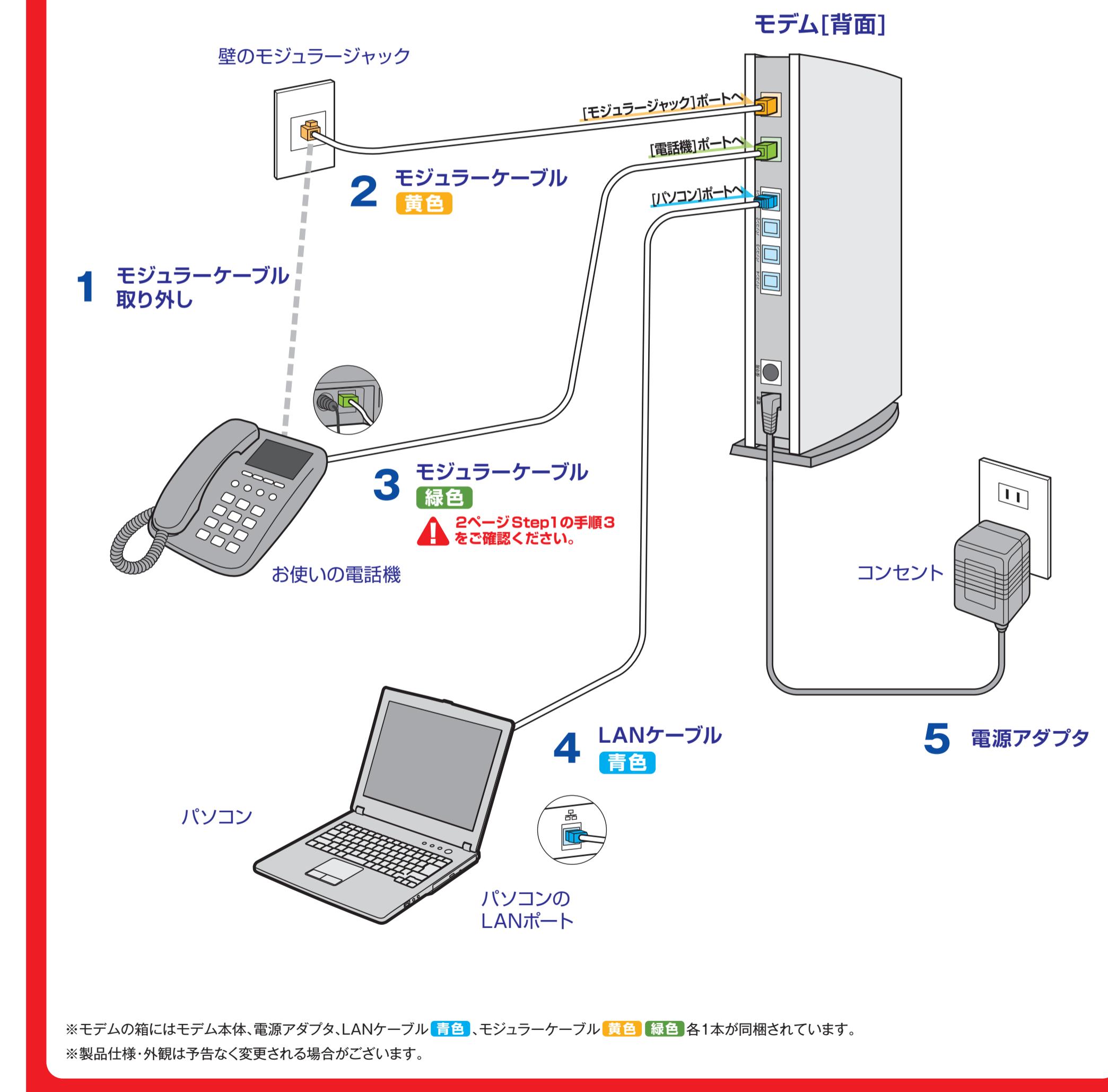
行元  
ソフトバンクBB株式会社

・「ソフトバンク」および、そのロゴは当社またはグループ会社の登録商標または商標です。  
また、記載されている製品名および、サービス名は一般に各社の登録商標または商標です。  
・本紙の一部または全部を無断複写、転載することを禁じます。  
・本紙の製品に対する記述は情報提供する目的で書かれたものであり、保証するものではありません。  
・記載内容は2011年8月1日現在のものです。

・サービス内容および、提供条件は改善等のため予告なく変更することがあります。  
・Windowsは米国Microsoft Corporationの米国および、その他の国における登録商標です。  
・Mac OSは米国Apple Inc.の登録商標または商標です。  
・その他記載している会社名やサービス名は、各社の登録商標または商標です。  
・本紙の本文中には<sup>TM</sup>、<sup>®</sup>マークは明記しておりません。

# モデム接続ガイド

**はじめてでもカンタン らくらく接続！**



詳しい接続・設定方法はStep1へ

## ■Step1 ケーブルの接続

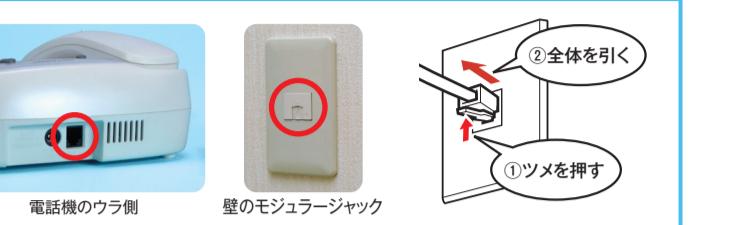
1ページの方法でインターネットに接続できなかったお客様は、すべての機器の電源を切ってから、下記1~7の手順で接続してください。(電話加入権不要タイプの方は2~7)

### 1 電話機のモジュラーケーブル取り外し

ご使用中の電話機と壁のモジュラージャックをつないでいるモジュラーケーブルを外してください。

※お客様宅にモジュラージャックが複数ある場合、モードmを接続するモジュラージャック以外には機器類を一切接続しないでください。ADSLサービスがご利用できなかっただり、通話時に雜音が入る原因となります。

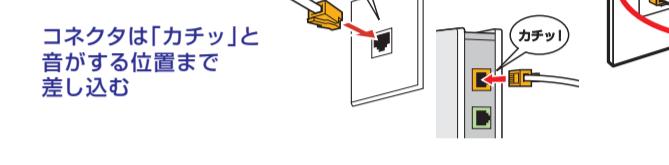
Point!



### 2 モデムとモジュラージャックの接続

同梱のモジュラーケーブル(黄色)を使って、モデムの「モジュラージャック」と書かれたポートと壁のモジュラージャックを接続します。

Point!



### 3 モデムと電話機の接続、電話機の電源オン

同梱のモジュラーケーブル(緑色)を使って、モデムの「電話機」と書かれたポートと電話機を接続してください。

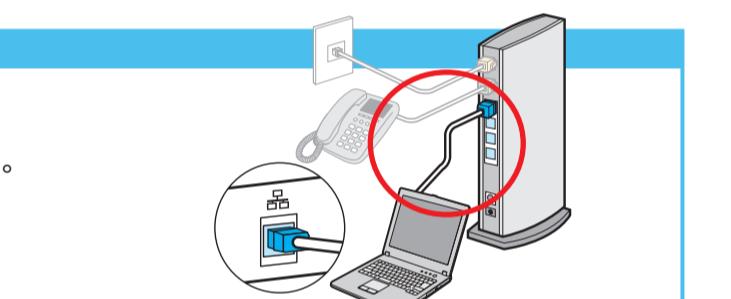
その後、電話機の電源を入れ、3ページ「電話機の[フッシュ/タイヤル回線]の確認」を必ず実施してください。➡ (電話加入権不要タイプの方は確認不要)

※モジュラーケーブル(緑色)の代わりに電話機に接続されていた電話線をご利用いただいてもかまいません。

※モデム、電話機、パソコンなどの電源アダプタはそれらの機器に正しく接続しないと、機器の誤動作や故障、発熱の原因となりたいへん危険です。

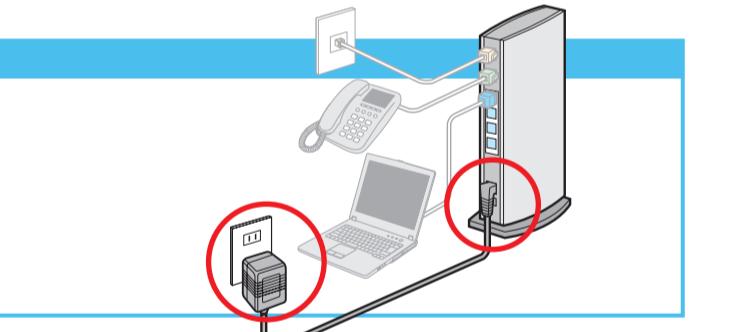
### 4 モデムとパソコンの接続

同梱のLANケーブル(青色)を使って、モデムの「パソコン1」と書かれたポートとパソコンのLANポートを接続します。



### 5 モデムの電源オン

同梱の電源アダプタを使って、モデムの「電源」と書かれたポートとコンセントを接続します。



### 6 ランプ点灯およびBBフォンの確認

モデムに電源アダプタを接続すると、モデムのすべてのランプが30秒ほど点灯したあと、一旦ランプが消灯します。

1~2分後、モデムの正面にある「電源」と「リンク」の2つのランプが点灯すれば、正常に接続されています。

半日経過後※、3ページ「BBフォンを利用できるか確認」を必ず実施してください。➡

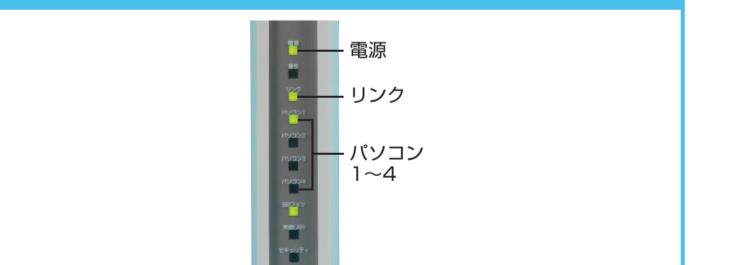
(インターネット接続後でも確認可能ですが)

※弊社にてBBフォンの設定を行うため、モデム接続からBBフォンランプの点灯まで最大12時間程度かかる場合があります。



### 7 パソコンの電源オン、ランプ点灯状態の確認

パソコンの電源を入れます。モデムの正面にある「電源」、「リンク」、「パソコン1」のランプが点灯しているかを確認してください。(データ送受信時にはランプが点滅します)



接続完了!

インターネットの接続確認は Step2へ

モデムのランプが正常に点灯していない場合は、Step1 の 1 からやりなおしてください。

※ケーブルの接続や電源のオンオフを正しい順序で行っていただく必要がありますのでご注意ください。

ご不明の点は、6ページに記載の弊社テクニカルサポートセンターまでお問い合わせください。

## ■Step2 インターネット・メールの利用開始

### 1 Internet Explorerの起動

[スタート]メニューの[Internet Explorer]をクリックします。  
または、デスクトップの[Internet Explorer]アイコンをダブルクリックします。  
Mac OSにつきましては、Safariをご利用ください。



Internet Explorerを初めて起動したときは…  
インターネット接続ウィザードが表示されることがあります。このウィザードは、ダイヤルアップ接続の接続先を設定するためのものです。ここでは[キャンセル]をクリックして、ウィザードを終了してください。

### 2 Yahoo! JAPANホームページのURL入力

アドレスバーに下記URLを入力し、キーボードのEnterキーを押します。

[www.yahoo.co.jp](http://www.yahoo.co.jp)



Yahoo! JAPANホームページにアクセスできれば  
インターネットの利用OK!

### 3 メールの設定方法確認

#### Yahoo! BBサービスをご利用のお客様



※Yahoo! JAPANが提供する「Yahoo! メール」のご利用を推奨しております。

クリック

#### SoftBank ブロードバンド サービスをご利用のお客様



sbs.softbank.jp

※お客様ご利用のプロバイダサイトのリンクより  
設定方法をご確認ください。

メールの利用OK!

詳しい接続・設定の確認はサポートサイトへ

#### Yahoo! BBサービスをご利用のお客様

[ybb.softbank.jp/settei](http://ybb.softbank.jp/settei)

ご注意 <Yahoo! BBホワイトプラン>のお客様へ  
インターネットに接続した状態でご質問いただくため、データ量が発生しますのであらかじめ  
ご了承ください。

#### SoftBank ブロードバンド サービスをご利用のお客様

[sbs.softbank.jp/settei](http://sbs.softbank.jp/settei)

ご注意 <SoftBank ブロードバンドサービスステッププラン>のお客様へ  
インターネットに接続した状態でご質問いただくため、データ量が発生しますのであらかじめ  
ご了承ください。

### セキュリティ対策について

インターネットのご利用にあたり、コンピュータウイルスや不正アクセスからパソコンを守るために、セキュリティソフトを導入することをお勧めします。  
セキュリティソフトの詳細につきましては、パソコンメーカーおよびセキュリティソフトメーカーにお問い合わせください。

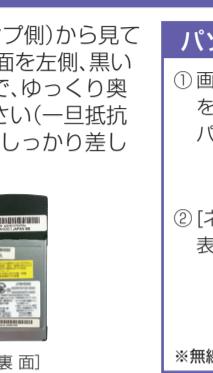
## ■Step3 無線LANの設定

(無線LANパックにお申し込みのお客様)

\*お申し込みは別途ご利用開始の案内(スタートパック)にてご確認ください。

### 1 無線LANカードの取り付け

モデムおよび、インターネット接続完了  
モデムの電源を切る  
モデム用無線LANカード取り付け  
モデムの電源を入れる  
モデム正面(LEDランプ側)から見て無線LANカードの裏面を左側、黒い部分を上にして状態で、ゆっくり奥まで差し込んでください(一旦抵抗がありますが、奥までしっかりと差し込みます)。

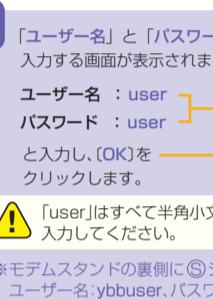


パソコンに無線LAN機能が設定されているか確認する方法(Windows 7の場合)  
①画面左下の[スタートボタン]をクリックしてコントロールパネルを選択します。  
②[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックして開きます。  
③[ワイヤレスネットワーク接続]のアイコンが表示されている場合は、無線LANアダプタを接続している場合も含む表示されない場合は、無線LANアダプタをご用意ください。

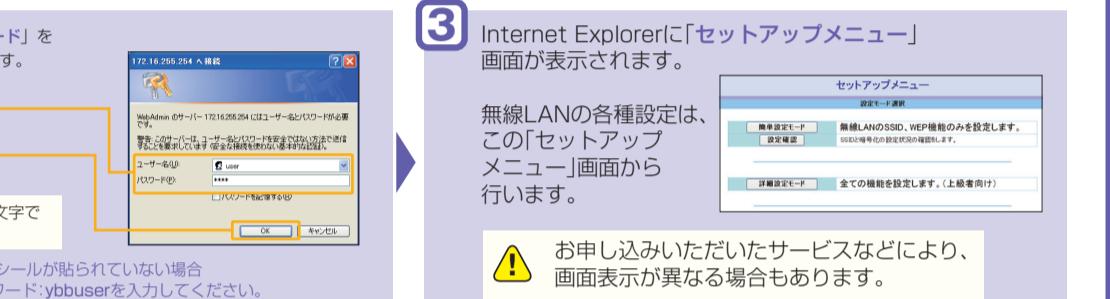
### 2 モデムの無線LAN接続設定

セットアップメニューへログイン

① Internet Explorerを起動します。  
Internet Explorerの[アドレス]欄  
http://172.16.255.254/  
と入力し、キーボードの[Enter]キーを押します。  
[ユーザー名] : user  
[パスワード] : user  
と入力し、[OK]をクリックします。  
※セキュリティの警告画面が表示された場合は、「OK」をクリックしてください。

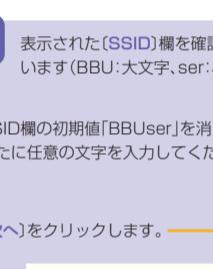


② [ユーザー名]と「[パスワード]」を入力する画面が表示されます。  
ユーザー名 : user  
パスワード : user  
と入力し、[OK]をクリックします。  
※モデムの[スタート]メニューの裏側に、③シールが貼付されていない場合  
ユーザー名:ybbuser、パスワード:ybbuserを入力してください。  
お申し込みいただいたサービスなどにより、画面表示が異なる場合もあります。

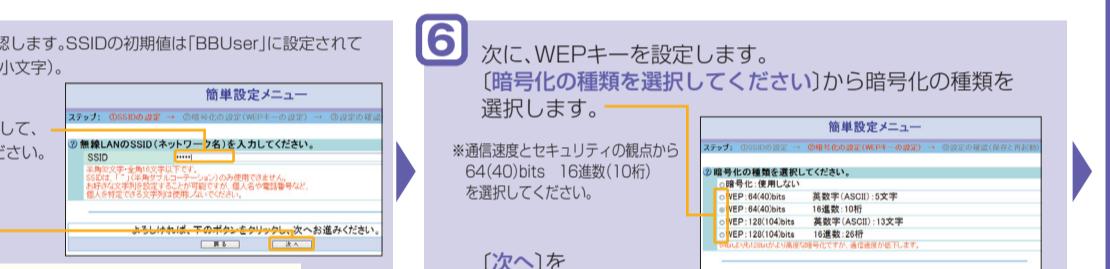


SSID/WEPキーの設定

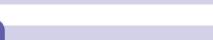
④ 「セットアップメニュー」画面を表示させたのち、[簡単設定モード]をクリックします。  
SSIDの初期値[BBUser]を選択して、新たに任意の文字を入力してください。  
次へをクリックします。



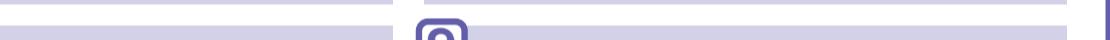
⑤ 表示された[SSID]欄を確認します。SSIDの初期値は「BBUser」に設定されています。  
SSID:64(40)bits 16進数(10進)の場合  
64(40)bits 16進数(10進)の範囲で、A1~F0、01~FFの16進数の組み合わせで選択してください。  
次へをクリックします。



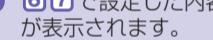
⑦ [WEPキー]欄に、⑥で選択した暗号化(WEP)に対応したWEPキーを設定します。初期値が設定されている場合は値を消して、新たに任意の文字を入力してください。



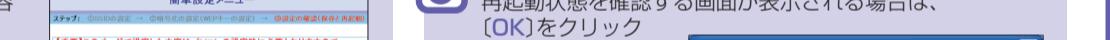
8 ⑥で設定した内容が表示されます。  
設定内容に間違いなければ「設定の保存と再起動」をクリックします。  
無線 LAN パックに設定いただいた情報を記入ください。  
SSID WEPキー



⑨ 再起動状態を確認する画面が表示される場合は、「OK」をクリックしてください。



ここまで設定内容が保存され、モデムが再起動します。  
しばらくそのままお待ちください。

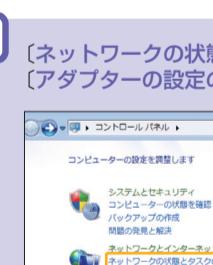


### 3 パソコンの無線LAN接続設定

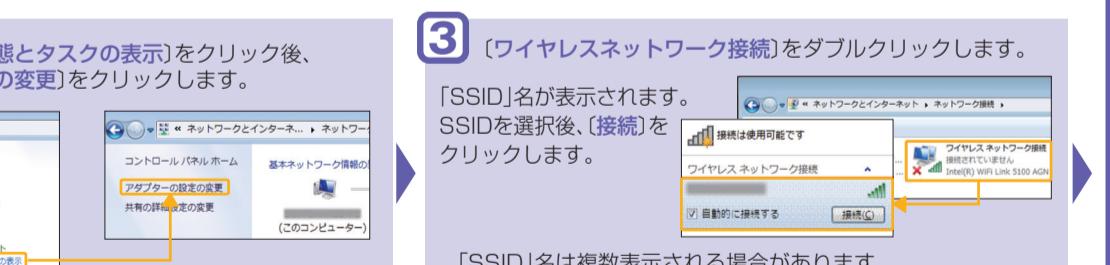
※Windows 7の場合

無線LAN機能内蔵パソコンの設定

① 画面左下の[スタートボタン]をクリック後、[コントロールパネル]を選択します。  
[ネットワークの状態とタスクの表示]をクリック後、[アダプターの設定の変更]をクリックします。



「SSID」名が表示されます。  
SSIDを選択後、「接続」をクリックします。



④ WEPキーを、[セキュリティキー]欄に入力します。



⑤ [ワイヤレスネットワーク接続]に、SSID名が表示されていることを確認します。



入力後、「OK」をクリックします。



設定完了!

Windows Vista、Windows XPの場合や詳しい設定方法は、下記URLから「無線LANの設定」をご覧ください。

●Yahoo! BBサービスをご利用のお客様 [ybb.softbank.jp/musen](http://ybb.softbank.jp/musen)

●SoftBank ブロードバンド サービスをご利用のお客様 [sbs.softbank.jp/musen](http://sbs.softbank.jp/musen)

※パソコンの設定についてご不明な場合は、SSID-WEPキーをお控えの上、パソコンメーカーへお問い合わせください。